

舊記

菊池

菊
168
年

富山大学

菊池文書

559

舊

卷

一 永在武年村北之北源村四部書
一 佛僧懷文書 但今ノ南系絶之

一 寛弘之年中村中村九部書 但今ノ倉垣絶之

一 明曆之年中村中村十部書 但今ノ上倉垣絶之

一 享保之年中村中村十部書 但今ノ上倉垣絶之

一 享保之年中村中村十部書 但今ノ上倉垣絶之

一 享保之年中村中村十部書 但今ノ上倉垣絶之

一 享保之年中村中村十部書 但今ノ上倉垣絶之

一 享保之年中村中村十部書 但今ノ上倉垣絶之

一 佛傳止るふく堂在方、至下中、方、言、保八年、田中、
首、大、木、村、人、中、何、く、紙、面、

一 佛傳院中、絶、持、鐘、再、興、之、事、大、目、村、之、也、
佛、紙、面、
修、後、

一 中、將、様、
佛、臨、居、
加、智、守、様、
壬午、年、十、月、十、日、於、佛、前、新、興、事、前、之、以、后、
以、是、之、事、

一 二、三、院、判、人、法、被、持、方、年、后、
一、金、屋、屋、之、後、舟、中、
長、九、年、
佛、紙、面、
其、他、十、年、

一 猪、熊、狼、多、人、
不、存、同、也、
鐵、炮、
其、他、可、中、

一 寺、
其、後、
國、享、二、年、
十、月、

一 寺、改、
佛、法、公、前、
十、村、
佛、紙、面、
其、他、可、中、

一 十、村、
佛、紙、面、
其、他、可、中、

一 中、
佛、紙、面、
其、他、可、中、

一 佛、紙、面、
其、他、可、中、

一 佛、紙、面、
其、他、可、中、

一天正八年之割礼

一因九年七月

一富士山傳之書物有通

一又化二年之書物傳入也

一天保元年之書物

一真長寺門前之書物傳入也

一在長寺之書物傳入也

一寛永十九年伊賀内膳所田代刻之書物

一寛保十七年石動山之書物

一藏田陸奥守古城之書物

一在田陸奥守古城之書物

一石動山之書物

一石動山之書物

一町人
高木之義 子 五子軍村 氏者島 市成合

乙下考匠村族長馮出掌就之義者公聖愴然其乃我命

一洪永言七折五劫海御以舟乘其舟伐以爲之

一、鐵石山移入市中，刊木材，方不名，近亭之年。

一化阵 不立帝主 海上納才 尺左之 庚子年九月 常安

上海名實正二年

一、原家山在抱心村、姚家、永善寺、石城角。

一私心者多殺人
欲為世之

一、游、野、山、水、所、在、未、狀、密、遠、佳、不、如、一、人、所、遠、之、也。

佛場

一肝葉乃老氣之所歸也我之役之至此者常村吉中道

戊午

後方之故也

一田地利割然也

一引綱長足免

一百姓分々高之我身之印後

一運上物

加易改方々番代に在りて是等所取之者皆多し我亦不取也

一市街拾十村所居處之田に納入也新米不在也

修村田金高之新米

一拾年平井文春少田事如所取高之田新米

一田新米は田事如所取高之田新米

一田新米は田事如所取高之田新米

一田新米は田事如所取高之田新米

一田新米は田事如所取高之田新米

一田新米は田事如所取高之田新米

一田新米は田事如所取高之田新米

鳴村雪齋手前
永年

一拾名斗志并支石步四帝地海持高_{高古唐}創耕種

やうに
こゝろ
能
きや
な
あ
て
し
や
あ
り
し
ら

見申いかにも福之可ふも取次し下下松新志満

仕佛公願後
況年貢米菜田畠家他入用

銀年有振興
為家法所
以六七一
年所學為

死矢中々不_レ及_レ下_レ有_レ此_レ法_レ年_レ貢_レ米_レ并_レ丁_レ用_レ

水にまじりて流るる如く

一

亦如江村讀人

新三印

園田村七帖

柳原村の古馬場より新馬場へ

一、古馬場七石半、新馬場一石三斗、古馬場より新馬場へ
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場

古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場

古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場
古馬場は、柳原村の古馬場、新馬場は、柳原村の古馬場

六通歩諸快の改地。席分利招上至りたふ有
指言個招上り。沙の算。信女。新。改
召交り申

明暦元年二月十日

八幡新村
山崎 貞

八幡新村

寛永拾年分納申具書内 寺里銀

山崎 貞

一 参拾石者

け免石成金銀

合指石者

定納

寺里銀 合水納石銀

酉三月十二日

四等所 新九郎判

小林 九郎判

寺里銀 百橋村

寺里銀 百橋村

山崎 貞

石川河内守保良後佛指陳を成り来白備有
高麗より仕りて得き——中葉 鴨細居会所
停止より其意を石川河内守に白け申上り
申方より後り急將得き

七月七日

寛文四年

今枝氏
奥村河内
前田對馬
奥村岡島

石川河内守村より内定文書より近馬役運上銀

指上 寛文四年より役運上佛指陳より文書

後成安細より之より後馬より中より近馬

仕り文書寛文十年より村河内より佛指陳より文書

後神より文書より寛文四年より近馬より後

中より佛指陳より文書より近馬より後馬より

敬和十年より村河内より佛指陳より文書より近馬より

後馬より近馬より

亥

九月

永年

芝山織人損

寺西清助損

石河

十村

於公事場首渡過意和を捨去せし事

致仕古よりいふ是衣履罷之振子公首渡過意

立市

作部依向後市海十村光科之

末人首銚少捨書中候預之

未人首中二之中度以上

二月十日

三郎六平

不被

江平馬

織田

松平典膳

小寺氏

成田

右より海へ来り糸川其之末に止る浅瀬一平段なり

成田十郎知事

能登石川河原

十村中

新田河原

石川河原

新田河原中
山内中

松任河原地方

松任中

津幡

お宝

吉野村

源

一 津幡止るごとく海岸にありて其の末に浅瀬あり

石川河原にありて其の末に浅瀬あり

松任河原にありて其の末に浅瀬あり

中への上何の方へもいごとく高き方を買佃す
けりるをみゆふに

享保八年六月廿二日

田中村之邊

戸部村之邊

桂木村之邊

中田村之邊

大森村之邊

土田村之邊

三馬村之邊

下利村之邊

北山村之邊

篠田村

村之邊

田中村

右所より細切に十村方一町五丁

安海對馬守康成殿
以書付旨奉通お通
官を侍りて之を奉るに或は
中よりと

大目付

松平加賀守殿

諸寺院申絶に據鑑再具に之を
父母同くを度——以後鑑據に
健出を備へ

書に之を據據を朋に書に之を
偏新規に造るに之を同く申

太く之を申すに諸寺院に之を
通すに

二月廿二日

陽清

子化生二年

九月廿四日

佛母園場

右越平馬屋

有賀志六郎左

藤崎九郎左

右子山陰刑人市村祐平候より方限月内御中朱

条御中迄付我西棟息よりより申渡り之

亥
九月廿五日

右越平馬

和泉村

亥三年

亥七村

亥三年

以上

右越平馬屋より方限月内御中朱

条御中迄付我西棟息よりより申渡り之

右子山陰刑人市村祐平候より方限月内御中朱

や評の位に於ては、
何處に於て

宣永拾年

伊内膳

御判

九月二日

利國

金屋村

お前
九左衛門

とこ

急な中を返す
志向の往中
中

安永九

二月廿六日

法一
判

お積
四谷

那家

百姓

己之

利陽殿其職之役者幸止之仕職後
我今親民之由就其理之為之役者幸止之仕職後
是亦厚之八人由之村之役者幸止之仕職後
換柄又之役者幸止之仕職後
之役者幸止之仕職後
之役者幸止之仕職後
之役者幸止之仕職後

然亦成其本波之役者幸止之仕職後

宣永九年

平玉嘉長

四月朔

判

金屋村

對馬村系之役者幸止之仕職後
此中其役者幸止之仕職後
之役者幸止之仕職後
之役者幸止之仕職後

此海内情之定所特仕要中何時高也

房次男也一子有る也新

貞享三年

小倉若軍村

宗高利

七月九日

一 播磨根多也田畑差人馬も多し師ハ不在其親玉

ハ鉄炮をいふ事一子中

所り同付家来付金也其并中留ト教

一 子持也

一 玉江鉄炮免科金り官常威鉄炮并同切威鉄炮

一 向度不存預中

一 播磨鉄炮中後并増減ハ成鉄炮方不存其何氏

一 兵庫至地元の舟務手次等事

一 用込鉄炮并寄進鉄炮等

一 高貴鉄炮并質拘鉄炮等

一 江戸より諸郡浪人所持鉄炮并浪人銃等古

鉄炮等

右三ヶ条の如く海軍より鉄炮改方等何れを任

務せし

一 桶師兼之類の中田親吉の如く在り并所方並様、鉄炮并

中田より近代及領主地方より市中に逐次陳列

中田一より宛鉄炮改方等諸事等

貞享二年

以上

四月

鉄炮等或は所大目付松平石見守屋より改方

公義等事等より所持鐵等、或は江戸に賣り給へ

る所より鉄炮等、或は江戸に賣り給へ

廿月

前田進江守

前田原仙守

本多安房守

永原格守

東原也三郎

右新地

公家我

也此は原状なるをいふなり

一 後記

省方の正しきものなり

五月十一日

永原格守

本原也三郎

純原原江守

十村中

松田原守

五月八日

14/10/16

永原格守

3/10/1

賞

一五首石

但子臨幸佛住法身佛銀座、或成銀三首石

一五首石

同

一五首石

但於前兩景伴銀、向大聖寺佛銀、或成、或代、

新石代

一五首石

佛懷佛代及

一五首石

同

同

一五首石

無兼代

一五首石

長板用如家、或、或、或、或、

一五首石

法村海魚

聖海

同

今家村海魚

口人

金溪

次第

出納

十古

上河内

八第

下河内

七第

田井

次第

押解

安

妻皆高

一子三目石

紐米代

一子三目石

子山也科増代友

一子三目石

但武能雨人三時八寺人、子三目石宛

一子三目石

一子三目石

但前匠石里原無与口換、子三目石宛

浦方七科

白尾石

清多橋

浦八ヶ他

龍目村

太間

秋泉

表三郎

苗名村

沙起

妻皆高

一子三目石

一子三目石

一子三目石

新川新集山道増代友

一子三目石

浦方七科

生他村

前名

保村

次郎

友人三目三之

太子政四年、浦化法公前近先年、謂方三増代友

辛丑

三月

大津路此、所小所、尋子田通、次郎吉、子三目三之

覺

一今朝十村共年以佛經云此佛生處名一海
佛地代中本則連一海以來とも大海一海
あり

右此唯今佛地代伊勢守殿より二重原次第なり
原代より一海より二海より

未
二月十二日
子化八年乙

賞

新田公定絶法授人村

召保村
表四郎

右就佛用表より別石川河川有佛門修立金幣表海

松有所法者其力中一より一海に中

乙
二月四日

大文化六年佛地代伊勢守殿より被金幣表法授より是書

貴

子經屏提新全村
以村係次

右就佛用我知別石川
河系西陽門往來各常日
道要更時分小徑走
也亦道之我在此所書之書中
一一一

貴

能負親相筆寄

石里原

右同屏文之官略又

戊子月

子改九年

右十月晦日屏城代原普教
山岩處與市之石里原
以貴之書

小紙

申田村源平邸宛申田驛より小松新町へ加寄はる
不馬数多其上商人等お寄お通ふ申田色より
無は難き事難し申田中より申田に申田古馬新馬
申田村方より貸付に後利息は馬新馬より申田
仕束より新貨附に申田より休月お寄に證し申田村より
申田仕束より申田より申田より申田より申田より

借新用より申田より申田より申田より申田より申田より
目より申田より申田より申田より申田より申田より
仕束より申田より申田より申田より申田より申田より
申田村より申田より申田より申田より申田より申田より
申田驛より申田より申田より申田より申田より申田より

寅

三月

申田村

源平邸

強他

申田村

源平邸

源平邸
源平邸
源平邸

昔代以之及之許年佛位法之師之附持云自附之有目
之作月賜判等事之云云之云云天保八年之云云昔代
子代之云云之云云他佛位法之師之附持云自附之有目
之云云之云云佛位法之師之附持云自附之有目
之附持云自附之有目之云云今附持云自附之有目
上諸部書代等佛位法之師之附持云自附之有目
之云云

諸部所之云云之師之附持云自附之有目

一附持云自附之有目之云云

右之部書之云云佛位法之師之附持云自附之有目

之海及廣述之云云之師之附持云自附之有目

卯十月十二日

新川部年七歲

諸部書代同之云云佛位法之師之附持云自附之有目
傳之佛位法之師之附持云自附之有目

天保四年卯十月廿五日

人得

長物堂
印之爲

二毫五依方
三引有

長七子抄各
上川府

石可島

百治三年に月朔

連

三島松

但右を極中一

紙

石可島

百治三年

三月

百治三年

三月

赤

中月

一 拾八

一 拾九

一 二十

一 廿一

一 廿二

一 廿三

一 廿四

一 廿五

一 廿六

一 廿七

風

二

日

日

日

日

日

日

中

中書教を候上殿に参りし

きんきし二年九月十九日

下書教九段中殿に参りし

以由中殿に参りし

上

元和九年 参上りし

江戸三書

おき

小原様女

仁倉と参りし

一 参上りし

一 参上りし

一 参上りし

一 参上りし

一 参上りし

一 参上りし

一 参上りし

一 参上りし

一 参上りし

おき

おき

おき

おき

おき

おき

おき

おき

おき

十 願

刻れ

一 望 婦人 五 修 中

一 放 火 中

一 竹 束 伐 中

石 井 台 石 之 遺 址 堅 固 成 礎 也

の 中

天 正 八 年

十 月 八 日

石 井 中 刻

石 井 中

石 井 中

中

石 井 中 刻

一 番 石 井 中 刻 天 正 八 年 十 月 八 日 石 井 中 刻

石 井 中

一 向 好 田 中 刻 天 正 八 年 十 月 八 日 石 井 中 刻

一 番 石 井 中 刻 天 正 八 年 十 月 八 日 石 井 中 刻

一 番 石 井 中 刻

石 井 中 刻 天 正 八 年 十 月 八 日 石 井 中 刻

天 正 九 年

石 井 中 刻

石 井 中

石 井 中 刻

三宅新嘉利

笠原村
葛原村

一、中、老、少、男、女、年、老、再、移、入、用、地、明、々

有、海、人、利、便、部、門、方、格、も、う、一、つ、あ、る、と、思、ふ

と、思、ふ、人、同、道、を、あ、い、つ、け、合、は、し、め、海、子、相、應、に

考、え、ら、れ、し、と、思、ふ

平所、上、下、

と、思、ふ、と、思、ふ

一、海、子、

七、つ、と、思、ふ

海、子、

と、思、ふ、と、思、ふ

石、慶、寺、三、年、留、地、と、思、ふ

海、子、再、移、入、の、代、理、割、分、を、あ、い、つ、け、合、は、し、め、

此後の事いりては村中一相及び親類等共
いふ所を今おかしき事かといひて思ふ代り
りにもおかしき事なるは後世の別府に
なり村中をたゞいふは後世よりいふは
いふては村中を別府に作るはとて別府
に作るなりと名をいふ事なりとて

寛永十二年八月八日

中
村重忠

松本源次郎

此後村中を別府に作るはとて別府
に作るなりと名をいふ事なりとて
いふては村中を別府に作るはとて
別府に作るなりと名をいふ事なりとて
いふては村中を別府に作るはとて
別府に作るなりと名をいふ事なりとて

故其終身於此八杯而報之也 雖其不可言
 其終身於此八杯而報之也 雖其不可言
 道至不實數之故 相與以爲之 村或之
 之乃之至虛之信神 亦以爲之 主之
 其此中則 主揚之 亦以爲之 主之
 此一而相制之 亦以爲之 主之
 此一而相制之 亦以爲之 主之

村人 乃之 亦以爲之 主之
 此一而相制之 亦以爲之 主之
 此一而相制之 亦以爲之 主之

廿四日

進玉於馬下

乙丑二年也

亦以爲之 主之

十

大美但三月天池景當所有之何方須村中事也無原理
 寺村也無之是也切高之寺即右景支離人後多估夥我
 以得之經主附高後改任承原未中一後村而村也其不
 中不勝其能故也此池以是切高之寺長信子後景
 之景後任此景也右景之寺也此是也之寺也人之寺也
 化也此上承原之寺也此寺一寺也此寺也此寺也
 此寺後之寺也此寺也此寺也此寺也此寺也此寺也

正月十七日

得能見景

口之世

小四節

寺山風中景

陽改能方
 清影集新

本之天池景也改改一村之寺也改改一村之寺也
 知高也之寺也改改一村之寺也改改一村之寺也

陽能方

清影集新

真長寺門前筆屋武助嫡子

十八文

建太師

右建太師義今殿父武助代官預出付石出おれ處

逸く實情を以分明お答父母也二つある。大切者はおむね

このころいふべき。

中泣況中夢み所傷もなく實情を極る主合役人にも令感涙

我孝子と給ふに付年寄所にお違不及代官出官付

様更建太師平日に様子遂一感入るに依る廢長負

右出肝賣手傳中付名義者此節との取次事大に

可也

右通一重度以上

申三月五日

江田我門

木敷大新堂今之類又青田の分掌事

中川平張

吉田丹波節度

寛

一吉田地割り之妻吉田新郷渡り平地事ゆゑに右
百姓内新給人先給人吉田地割り先給人吉田地割り先給人
之方村中より内給人吉田地割り先給人一繩而軍
地より先給人吉田地割り先給人吉田地割り先給人

寛永十九年三月二日 伊豆内膳判

急意中吉田地割り先給人吉田地割り先給人吉田地割り先給人
吉田地割り先給人吉田地割り先給人吉田地割り先給人

辛三月二日

伊差月曆

利國

十

嵩山園基天平勝覽八年序

孝謙天皇蒙
勅命
清和原新三樹成其節

七子國去識也
沙兒權現御法身屋並相集

山鉞用每季

天子
所稱相勤而卷教奉
持上作松以
勅使蒙

仰于今晷日之逝，新篁修竹，冰卷散芳，拾上之寶，誠旦暮之憂。

每事相與分花別信
以誠後依漏之波之
健古古之控之

凌御穀半抄中の抄中能く之因百姓吾等近事別る

任我意知識是僧吾入中間講分中之一圓會者不住於

數多由就實存下海一罷成以爲遠不勅命之

一山致襄激以元帥之威佐以通與恩石卿侯中元士

趙希真 既而依中一國乃即中政府之

五

石動山

東林院

享保十五年寫

音社

所奉行不

紙素社を以て持紙の所寫を以て其の素紙に伸べり
 今秋はお紙の所寫も有るは其の石部山に於て是れ
 持紙の素紙の所寫の所寫の所寫の所寫の所寫の所寫
 後々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々

二月廿六

清溪月

永樂長安府

申
孫
重
慶

右石動山知儀與成少卿致函寫。御書用瑞臨牘。是
初年。身。西。通。其。官。持。甚。人。作。東。坊。中。之。急。勿。於。遠。之。云。
也。其。之。心。改。食。其。早。竟。欲。之。通。其。心。於。此。者。一。事。歸。也。

三月廿六

永平遠志

西陽郡

申
孫
承
天

市橋中

為心辨形之方是也古之為學有可貴者此也

據此石院村長光寺開基、應安年中、織田陸奥守氏智
 中、武人、家將、度而、法名を起、糸の云、天台宗、律師、成計
 寺、住持仕應、安、末、改、^宗海云、系、成、今、一、寺の北、
 山の麓、墓所、在、累、害、久、而、墓、樹、皆、朽、枯、而、浮、圖
 一、残、り、詳、く、就、谷、山、人、傳、主、知、堂、師、之、撰、書、寺、院、左
 右、織、田、陸、奥、守、様、古、城、跡、に、在、り、書、上、ケ、付、村、方
 相、洞、記、に、傳、書、未、知、名、也、同、村、長、光、寺、分、書、上、ケ、付、
 石、院、村、に、在、り、

文政七年夏八月

石院村 八右衛門

地生村
 依田清康

秘持、山、の、内、年、分、法、方、中、年、今、般、右、陸、奥、守、様、
 寺、の、書、上、の、始、ま、り、傳、海、云、の、身、本、村、若、く、も、才、池、の、邊、に、在、り
 年、養、元、年、申、元、正、皇、様、之、一、宮、様、志、を、ら、く、御、居、城、に、
 為、在、り、前、於、ノ、法、方、ヲ、勸、請、せ、ら、れ、り、と、云、才、池、の、邊、に、

張小獨書等一面而指其佳也

右清初身家之史也

文政七年八月二日

東谷村行實

三書

他食

孫八

同

七之清

住持村

休次房友

初大指山奉進者よりよりある事也此を左馬
新に信を觀るに石像は此の年久しきに成るに石像

と古蹟居るに近年旧跡を多く有るに右觀者石
像再建は此の古蹟より成るに近年古蹟を
田又東谷村の古蹟より成るに近年古蹟を
より古蹟を觀るに近年古蹟を觀るに近年古蹟を
右の古蹟を再建するに

申

八月

地

休次房友

東谷村行實

三書

石動山天平寺
 正山養老寺知識廻之
 石之寺ヨリ書升并御觸之趣校書
 當山定基天平勝寶八年蒙從
 孝謙天皇勅命寺祈禱願所
 其節七國知識廻御免權現
 御供米屋並相集一山致入
 用每年太子
 御祈禱相勅御卷數指上申
 以下畧

石動山天平寺正山養老寺知識廻之

石之寺ヨリ書升并御觸之趣校書

當山定基天平勝寶八年蒙從 孝謙天皇勅命寺祈禱願所

其節七國知識廻御免權現御供米屋並相集一山致入用每年太子

御祈禱相勅御卷數指上申以下畧

石動山 東林院

寺社

御奉行所

二上山知識廻之蒙 元正天皇勅命越中四郡人等穀為夏初禱

御免權現御供米屋並相集一山致入用每年太子

權現社歌系諸堂此為施御建之知識初禱年性古之通五年家陳

一斬十五歳以上并老病取之中より作役其後 利常様申代
御代より由緒重き立社頭赤布額神修置後之より毎朝奉備
神供殿過年中而度之申余程古節以下畧

天明四年九月

明王院

二上山
美良老寺

上畧
公員窮く者去り押白為知り多き其及勅旨に及り非常初御
迎へて常施入平金員り為出帳或る寺社申奉り可なり
辰九月九日
九里幸庄街
吉田八太夫

計算用場

以接待人時此儀不為申用能及多能越少時分又能及多能
能及多能外他部と能越少時分而後申接待方本親同事と申
申申押紙面より接待人十村と有る申接待人廿九村と親と推し
申有山里村より申用書要村内化度と有る申申通と申
返り支

享保十二

丁未二月晦

計算用場

右申申と申野より村少あり有る

高岡寺所領申取方村より高岡寺持所雖も成不成申取申力
存申取方上林不申取申力存申取方申取申力

於市郡方賊亦不捕小牧市役所捕か吟味落着近々内用且又
公事場為引中帝ハ入用城ノ村方ヲ拂テ下ル右城土不捕石連ハ若其入用
ハ其村不拂下ル右ヲ路立ヲ根止ルハ其止止不來ニ御中分立ニ度
一統右ニ越相心得登クノと

延享三年九月

射水宿波

十村中

菅野内右衛門

近年作部不宣帝其年史銀上納ニ見合未ル將共今年ハ
作部ニ合意ニ攝前々御定通九月廿日切上納不任自升其年
此部ハ今立御力ト御定通多ト迄下分給人其今分取迄
中ハ条此順而姓中ニ下分至者ニ

寛延二年六月

改作所

諸郡

十村中

新田村

山廻

諸郡百姓三男兄弟御家中奉公在出若ハ勿諸御家分抱ニ御役
米ニ多々許ニ十村分取ニ中分格取御役三十分有頭伊藤戸分取中分
沙分取分抱者其分取中分格取御役米力取之不中分取沙格取分取
中分取之ハ何止ニ用テ下ル哉多中分取御役米ニ多々重テ御端
方先年御役米ニ多々御役米中御家分抱ニ御役米取之不中
分取沙格取分取之ハ何止ニ用テ下ル哉多中分取御役米ニ多々重テ御端

中村勤太夫小次郎

不修心以爲己

[illegible]

享保五年九月

二面打

五井村

P

野々子

山

0 2

扣神

大尺壯

三

律唱

卷下

元

御設

沛奉行所

中用之為子先奉行不書狀亦宿遠誠節方為之由十以各如存知
宿遠村送不任旅沙更紀沙勢方有沙解其上之遠背所為之
具沙之町更之越度之

延享二年二月

御算用場

御郡奉行中

肝要及老年之近全相節居者之也近名代役為人極成直親極老之
御勤有代所更也近居分同名中より御將与親之廿の世より持之也
今近より御勤保宣若る御勤の親宣方右持之也近より世より
之より金更御勤方右之越は家村之より先持より御勤より金更御勤

御勤より上所更中御勤之
右今日少御勤不之更書之より御勤列家更之より後より御勤は
之より御勤より更方より之より御勤

天明三年八月八日

野市村

吉市町

御郡奉行中

御給入様方丈根下貴

- 一正月朔日六月晦日近市知行市日附六春更根下貴
- 一七月朔日十二月晦日近市知行市日附六秋更根下貴
- 一暮之沙一砂流月沙花更根下貴
- 一正月朔日六月初日近市知行市日附六春更根下貴

一七月朔日三月晦日近之死去人秋支帳下

一三月初六日六月晦日近之死去人秋支帳下

一七月初九日九月晦日近之死去人秋支帳下

一十月初三日三月晦日近之死去人秋支帳下

一十月初三日三月晦日近之死去人秋支帳下

負

一田地割預書付、尤唯今近之通不持相海、案内紙面以来不及持

一十村承面至中事

一麦菜種歩數帳、案不及持、早稲中稲歩數帳、是近之通不持

一市田納歩入帳、前二ヶ月西度指、出將其以来海、近之指也

一浩米田十村病、辛成、細月指、而月用、之、代、浩、五、新、之、年、小

書付、出、及、口、達、者、二、下、同、了

一浜波部、五、山、鉄、虫、平、拍、歩、以来不及書出、之、并、十、村、承、面、下、了

右、近、事、改、下、度、以、案、以、来、區、々、不、相、成、秋、下、之、也、了

宣二月四日

諸郡

江仲奉行

引綱一統長回之覺

一二十尋寸

ぬいこ綱

一三十五尋

加、了、綱、五、抱、之、長

但綱一抱、同、百、掛、了

一四十五寸

右同

大男指十抱長

一三十五寸

右同

大女指十抱長

一二十五寸

右同

小女指十抱長

一二十寸

右同

云指十抱長

一十五寸

右同

小綱十抱長

一十寸

右同

片十加綱長

一五寸

右同

片十加綱長

合 三百九十三寸

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

大塚 弘久

物少曰懷者遇
不懷門大也

[illegible]

校之印之

德彰

少壯時

平

平村
 平村

運上物

一
地
子
夜

一 時 易 役

三才圖
一介海松

一類

一
一

一祇

一 坤 艮

一子都收

一山設

一斗後

張克必
一頃役

一
川

一
一

一堵明紋

加
一
五
八

一
步
生
欲
反

一
一

一午役

一外海綱要

一川少頃

一
一

一傳

一六五

一
海
人

神皇正統記
一 神代卷

一 本紀卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

一 神代卷

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

神皇正統記

金生福仕成爲家

二

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

古く市安郡と云ふ所なり

書札にありて
五十六のうへに
ある

the 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th, 7th, 8th, 9th, 10th, 11th, 12th, 13th, 14th, 15th, 16th, 17th, 18th, 19th, 20th, 21st, 22nd, 23rd, 24th, 25th, 26th, 27th, 28th, 29th, 30th, 31st, 32nd, 33rd, 34th, 35th, 36th, 37th, 38th, 39th, 40th, 41st, 42nd, 43rd, 44th, 45th, 46th, 47th, 48th, 49th, 50th, 51st, 52nd, 53rd, 54th, 55th, 56th, 57th, 58th, 59th, 60th, 61st, 62nd, 63rd, 64th, 65th, 66th, 67th, 68th, 69th, 70th, 71st, 72nd, 73rd, 74th, 75th, 76th, 77th, 78th, 79th, 80th, 81st, 82nd, 83rd, 84th, 85th, 86th, 87th, 88th, 89th, 90th, 91st, 92nd, 93rd, 94th, 95th, 96th, 97th, 98th, 99th, 100th, 101st, 102nd, 103rd, 104th, 105th, 106th, 107th, 108th, 109th, 110th, 111th, 112th, 113th, 114th, 115th, 116th, 117th, 118th, 119th, 120th, 121st, 122nd, 123rd, 124th, 125th, 126th, 127th, 128th, 129th, 130th, 131st, 132nd, 133rd, 134th, 135th, 136th, 137th, 138th, 139th, 140th, 141st, 142nd, 143rd, 144th, 145th, 146th, 147th, 148th, 149th, 150th, 151st, 152nd, 153rd, 154th, 155th, 156th, 157th, 158th, 159th, 160th, 161st, 162nd, 163rd, 164th, 165th, 166th, 167th, 168th, 169th, 170th, 171st, 172nd, 173rd, 174th, 175th, 176th, 177th, 178th, 179th, 180th, 181st, 182nd, 183rd, 184th, 185th, 186th, 187th, 188th, 189th, 190th, 191st, 192nd, 193rd, 194th, 195th, 196th, 197th, 198th, 199th, 200th, 201st, 202nd, 203rd, 204th, 205th, 206th, 207th, 208th, 209th, 210th, 211th, 212th, 213th, 214th, 215th, 216th, 217th, 218th, 219th, 220th, 221st, 222nd, 223rd, 224th, 225th, 226th, 227th, 228th, 229th, 230th, 231st, 232nd, 233rd, 234th, 235th, 236th, 237th, 238th, 239th, 240th, 241st, 242nd, 243rd, 244th, 245th, 246th, 247th, 248th, 249th, 250th, 251st, 252nd, 253rd, 254th, 255th, 256th, 257th, 258th, 259th, 260th, 261st, 262nd, 263rd, 264th, 265th, 266th, 267th, 268th, 269th, 270th, 271st, 272nd, 273rd, 274th, 275th, 276th, 277th, 278th, 279th, 280th, 281st, 282nd, 283rd, 284th, 285th, 286th, 287th, 288th, 289th, 290th, 291st, 292nd, 293rd, 294th, 295th, 296th, 297th, 298th, 299th, 300th, 301st, 302nd, 303rd, 304th, 305th, 306th, 307th, 308th, 309th, 310th, 311th, 312th, 313th, 314th, 315th, 316th, 317th, 318th, 319th, 320th, 321st, 322nd, 323rd, 324th, 325th, 326th, 327th, 328th, 329th, 330th, 331st, 332nd, 333rd, 334th, 335th, 336th, 337th, 338th, 339th, 340th, 341st, 342nd, 343rd, 344th, 345th, 346th, 347th, 348th, 349th, 350th, 351st, 352nd, 353rd, 354th, 355th, 356th, 357th, 358th, 359th, 360th, 361st, 362nd, 363rd, 364th, 365th, 366th, 367th, 368th, 369th, 370th, 371st, 372nd, 373rd, 374th, 375th, 376th, 377th, 378th, 379th, 380th, 381st, 382nd, 383rd, 384th, 385th, 386th, 387th, 388th, 389th, 390th, 391st, 392nd, 393rd, 394th, 395th, 396th, 397th, 398th, 399th, 400th, 401st, 402nd, 403rd, 404th, 405th, 406th, 407th, 408th, 409th, 410th, 411th, 412th, 413th, 414th, 415th, 416th, 417th, 418th, 419th, 420th, 421st, 422nd, 423rd, 424th, 425th, 426th, 427th, 428th, 429th, 430th, 431st, 432nd, 433rd, 434th, 435th, 436th, 437th, 438th, 439th, 440th, 441st, 442nd, 443rd, 444th, 445th, 446th, 447th, 448th, 449th, 450th, 451st, 452nd, 453rd, 454th, 455th, 456th, 457th, 458th, 459th, 460th, 461st, 462nd, 463rd, 464th, 465th, 466th, 467th, 468th, 469th, 470th, 471st, 472nd, 473rd, 474th, 475th, 476th, 477th, 478th, 479th, 480th, 481st, 482nd, 483rd, 484th, 485th, 486th, 487th, 488th, 489th, 490th, 491st, 492nd, 493rd, 494th, 495th, 496th, 497th, 498th, 499th, 500th, 501st, 502nd, 503rd, 504th, 505th, 506th, 507th, 508th, 509th, 510th, 511th, 512th, 513th, 514th, 515th, 516th, 517th, 518th, 519th, 520th, 521st, 522nd, 523rd, 524th, 525th, 526th, 527th, 528th, 529th, 530th, 531st, 532nd, 533rd, 534th, 535th, 536th, 537th, 538th, 539th, 540th, 541st, 542nd, 543rd, 544th, 545th, 546th, 547th, 548th, 549th, 550th, 551st, 552nd, 553rd, 554th, 555th, 556th, 557th, 558th, 559th, 560th, 561st, 562nd, 563rd, 564th, 565th, 566th, 567th, 568th, 569th, 570th, 571st, 572nd, 573rd, 574th, 575th, 576th, 577th, 578th, 579th, 580th, 581st, 582nd, 583rd, 584th, 585th, 586th, 587th, 588th, 589th, 590th, 591st, 592nd, 593rd, 594th, 595th, 596th, 597th, 598th, 599th, 600th, 601st, 602nd, 603rd, 604th, 605th, 606th, 607th, 608th, 609th, 610th, 611th, 612th, 613th, 614th, 615th, 616th, 617th, 618th, 619th, 620th, 621st, 622nd, 623rd, 624th, 625th, 626th, 627th, 628th, 629th, 630th, 631st, 632nd, 633rd, 634th, 635th, 636th, 637th, 638th, 639th, 640th, 641st, 642nd, 643rd, 644th, 645th, 646th, 647th, 648th, 649th, 650th, 651st, 652nd, 653rd, 654th, 655th, 656th, 657th, 658th, 659th, 660th, 661st, 662nd, 663rd, 664th, 665th, 666th, 667th, 668th, 669th, 670th, 671st, 672nd, 673rd, 674th, 675th, 676th, 677th, 678th, 679th, 680th, 681st, 682nd, 683rd, 684th, 685th, 686th, 687th, 688th, 689th, 690th, 691st, 692nd, 693rd, 694th, 695th, 696th, 697th, 698th, 699th, 700th,

1840

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

卷之四

1/2

知子日新

丁巳仲夏 吳昌碩書

付之即發近少公中此也
本舟海客入江紅公大格中

此卷之書乃為
 沈氏所書

江戶の幸仕傳格九郎太
 坊城の幸も才牛庄の幸も

下

成
子

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

杜律古詩

能及之可也
十

古夫字傳之乎少得

何事方為善事十之九皆為善事

何事方為善事

何事方為善事

何事方為善事

何事方為善事

何事方為善事

何事方為善事

何事方為善事

何事方為善事

何事方為善事

何事方為善事